



令和5年12月15日

学校スローガン

学校だより 12月号 「残り姿を美しく」

鹿児島市立松元小学校

くすのき

<http://keinet.com/matsumos/index.htm>

相手の立場に立って よりよいコミュニケーション体験を

校長 雪丸 堅

2学期も残りわずかとなりました。今学期も、市教育委員会の御指導を仰ぎながら、保護者・地域の皆様方のお力添えをいただき、職員一丸となって教育活動に取り組むことができました。ありがとうございました。

12月に実施した人権教室（2年生）では、『さるかに合戦』のお話を通して人権について学びました。ご存知のとおり、このお話は、意地悪なさるをかにの仲間（くり、はち、うす）が懲らしめるといっていますが、今回の学習では、子供たちが「さるは、なぜ、あんなことをしたのだろう」とさるの行動の背景（心中）に思いをめぐらしました。さるの心情を慮り相手の立場に立って行為の背景を考えることによって、さるの行為と人格を安易に同一化し「さるは意地悪だ。」とレッテルを貼ってしまう過ちを防ぎ、行為は責めても相手の人権は慮る考え方を体験的に学ぶことができました。

国際理解教育に関する会で「相手の立場に立ち、違和感を乗り越えて相互理解を図るコミュニケーション」を話題にし、意見交換をする機会がありました。「他国の人々の言動について、日本人として『違和感（理解しがたいこと、嫌悪感をもたらすこと等）』が生じることはごく普通に存在している。違和感を生じさせている他国の人々の言動には、日本人が当然もっている文化をもっていないという背景がある。その歴史的、文化的背景に思いを寄せて、日本との違いが当然あるという認識を基に相手を理解しようとするのが大事である。」という意見がありました。これからの多文化共生社会を生きていくうえでも、相手の立場に立って考えることは重要であると改めて思うことでした。

今年の1月11日付けの南日本新聞に「新春エッセー『なぜ継母はきつく当たるか』—作家・演出家 鳩上尚史—」が掲載されていました。「シンデレラ」の物語を取り上げて「エンパシー」について述べていました。氏は、「シンデレラの継母は、どうしてあんなにシンデレラにきつく当たったんだろう？」と考えられる能力を「エンパシー」と呼び、「なぜあんなことをしたのだろうか？」と考えることは、立場や考え方が違う人たちとやっていくための大切な知恵であると言います。エンパシーは相手の立場に立てる能力であり、能力だから育てることができると思います。「人間関係は、思いやりとか優しさや絆だけでは、なかなかうまくいかない。エンパシーを育てることで、片方が一方的に我慢したり、怒り合ったりすることなく生きていける。価値観がますます多様化していくなか、エンパシーは人生を前向きに生きていくために必要なものである。」と結んでいました。ここでも、相手の立場に立って考えることの重要性が指摘されているように思います。

間もなく冬休みです。子供たちの生活は、家庭生活・地域生活が中心となります。この冬休み、子供たちが、相手の立場に立って考え、よりよいコミュニケーションを豊かに体験できることを第一に願っています。また、冬休み期間は、年末年始という特別な節目の期間でもあります。一年間の反省をもとに自分の成長を確かめさせたり新年の抱負をもたせたりと、意欲に満ちて過ごせるようにしていただけたらと願う次第です。それでは、少々早いですが、皆様、よいお年をお迎えください。

持久走大会が行われました!



11月29日(水)、晴天の下、持久走大会が行われました。本年度は、校舎2号館耐震工事の関係で、全学年あいハウジンググラウンドでの実施となりました。どの学年も自己ベストを目指した子供たちの素晴らしい走りが見られました。納得のいく走りだった子供、そうでなかった子供、様々だったと思いますが、まずはがんばりをしっかりとほめてあげてください。

御多用の中、応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、また、駐車場誘導、途中の安全指導を引き受けてくださったPTA保体部の皆様、学校支援ボランティアの皆様、おかげさまでとてもよい持久走大会となりました。本当にありがとうございました。

また、午後からの学級PTAにつきましても、多数御参加いただき、重ねてお礼申し上げます。



生活目標

「12月

みんなのりやため感謝の心で働きよう」

保健目標

「12月

安全に気を付けよう」「インザ」を予防しよう」

今後の行事予定

(12月)

- 18日(月) 放課後子ども教室
- 19日(火) 仲良し音楽(2年生発表)
- 22日(金) 2学期終業式

(1月)

- 9日(火) 3学期始業式
- 13日(土) 土曜授業
- 15日(月) 放課後子ども教室

16日(火) 鹿児島学習定着度調査(~17日)

18日(木) 授業参観(1~5年)

19日(金) 松元中学校入学説明会(6年)

22日(月) 放課後子ども教室

23日(火) 学校給食週間学校訪問(3年)

環境未来館見学(5年)

25日(木) クラブ活動

29日(月) 放課後子ども教室 中学校制服採寸

おめでとうコーナー

第7回かごしま絵手紙コンクール

大賞 3年 小杉 はる

学校給食に関するポスター原画・標語コンクール

ポスター原画の部 優秀賞 3年 八木 遥希

標語の部 優秀賞 3年 熊谷 ひより

かごしま弁 作文・絵日記コンテスト

会長賞 4年 窪田 琉玖

2年 宇治野 陽莉

2年 副島 帆夏

2年 中尾 颯良

令和5年度全国学力・学習状況調査 鹿児島県結果分析について

鹿児島県教育委員会より標記の分析結果について県のホームページに掲載された(ダウンロード可)との連絡がございましたのでお知らせします。

URL

<https://www.pref.kagoshima.jp/ba04/kyoiku-bunka/school/zenkoku/r5.html>



《松元小ウォッチング》

~11,12月の教育活動から~



【避難訓練】

13日(月),地震・火災を想定した避難訓練が行われました。子供たちは、放送や先生の話をしっかりと聞き、落ち着いた態度で訓練に臨むことができていました。代表児童による初期消火訓練も上手にできていました。



【性に関する指導(5年)】

14日(火),5年生を対象に性に関する指導(命の授業)が行われました。自分たちがこれから迎える二次性徴や命の伝わり方など、体験活動を含めた様々な活動を通して命の大切さについて学ぶことができました。



【読書まつり(1,2年)】

21日(火),PTA研修部の方々による読書まつりが行われました。少し肌寒い体育館での実施でしたが、大型スクリーンによる紙芝居や人形劇など、どのお話も目を輝かせながら楽しそうに聞いていた子供たちでした。



【赤い羽根街頭募金活動】

23日(木),総務委員会の子供たちによる「赤い羽根共同募金」街頭募金活動が行われました。今年は、松元マルシェが開催されたあいハウジング補助グラウンドで行い、多くの方々に御協力をいただくことができました。



【仲良し音楽(4年)】

28日(火),4年生による発表が行われました。歌とリコーダー演奏を披露した4年生。リコーダーの奏でるハーモニーがとても印象的でした。
12月1日に行われた市の音楽発表会でも4年2組が学校代表として同曲を披露しました。



【餅つき大会(5年)】

12月9日(土),福山水土里サークルの皆さんの御協力の下、餅つき大会が行われました。慣れない餅つきにおそろおそろ杵を持つ子供たちでしたが、楽しそうに餅をつき、丸めていました。自分たちでついた餅の味は格別だったようです。